

1. 経営理念

◆ J A 鈴鹿の経営理念

J A 鈴鹿は、食と農を大切にし、安心と信頼を満たす活動により、ゆめのある地域づくりに貢献します。

2. 経営方針

◆ 基本方針

1. 持続可能な農業の実現に向けて、農業の担い手づくりと事業支援の強化に取り組めます。
2. 協同組合活動に基づく総合事業を展開し、豊かな暮らしの実現と地域の活性化に貢献します。
3. 協同組合活動を支える J A 経営の基盤強化に取り組めます。

平成 28 年度の事業計画は、第 9 次中期経営計画の集大成となる最終年度を迎え、上記の経営理念を組織の基本姿勢として、「持続可能な農業の実現」・「組合員や地域への貢献」・「J A 経営の基盤強化」を柱とする基本方針のもとに策定した基本目標の達成に向けて事業計画の実践に取り組めます。

また、農業・農協改革に伴い、J A グループ全体が最重点課題として共有する「農業者所得の増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」に向けて、自らの創意工夫に基づく総合事業を展開し、自己改革の着実な実践により、農業振興と地域振興に取り組めます。

◆ 基本目標

1. 地域営農ビジョンを実践し、担い手の育成・支援と、農業所得の向上に向けた農業生産力・販売力の強化を進めます。
2. 環境にやさしい農業の推進と、食の安全・安心に向けた取り組みを強化し、生産者と消費者の信頼関係を深めます。
3. 組合員目線に立った事業戦略と、支店機能の強化に取り組み、組合員の安心と満足を追求します。
4. 地域に密着した協同組合活動を展開し、各事業を通じて組合員や地域とのつながりを強化します。
5. 組合員・利用者との接点づくりや、組合員組織の活性化に取り組み、組織基盤を拡充します。
6. 人材育成と職場環境の整備を進め、活力ある職場づくりに取り組むとともに、経営管理の高度化とリスク管理の強化により、健全経営を維持します。